

II. 事業評価個表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称					
	地域活性化措置	十和田市街地循環バス運行事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		十和田市					
交付金事業実施場所		十和田市稲生町他市街地周辺					
交付金事業の概要		十和田市街地循環バスの運行にかかる委託料（令和4年5月～令和5年2月の10か月分）に交付金を充当することにより、将来的にも持続可能な公共交通を実現し、高齢者などの交通弱者の生活の足を確保するとともに、中心市街地における回遊性を向上させ、市街地の活性化を図ります。					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次十和田市総合計画後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標7 快適な暮らしや活発な経済活動を支える都市基盤が整ったまち（都市基盤） 施策27 交通手段の確保と道路空間の創出 基本事業1 持続可能な公共交通網の整備 【注目指標】 市内移動を担う公共交通機関の年間利用者数 153,000人（令和8年度） 主に市外移動を担う公共交通機関の年間利用者数 605,000人（令和8年度）					
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		関係の年間利用	成果指標		単位	評価年度	4年度
		市街地循環バスの利用者	令和4年度の市街地循環バスの利用者数	成果実績	人	20,733人	
				目標値	人	13,800人	
				達成度	%	100.0%	
		評価年度の設定理由					
		事業後の利用実績を踏まえて評価するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、安定的に運行を継続し、持続可能な公共交通の提供を実現することができました。 今後も当該バスの運行によって、超高齢社会における高齢者などの交通弱者の日常生活での足を確保するとともに、市民の市街地における回遊性を向上し、中心市街地の活性化を図ることとします。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標			単位	令和4年度	
		運行日数		活動実績	人月	298	
				活動見込	人月	298	
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和4年度			備考		
総事業費		17,000,000					
交付金充当額		17,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		17,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
十和田市街地循環バス運行業務委託		指名競争入札		十和田観光電鉄株式会社		26,956,593	
交付金事業の担当課室		企画財政部政策財政課					
交付金事業の評価課室		企画財政部政策財政課					